

関係機関の長
関係学部等の長 殿
関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
核融合科学研究所長 吉田善章
(公印省略)

特任助教の公募について（依頼）

このたび、当研究所では下記の要領で特任助教を公募いたします。
つきましては、関係各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募について、よろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

記

1. 公募する職種及び人員

特任助教 1名（年俸制、任期：令和10年3月31日まで、再任なし）
適格者がいない場合は採用しないことがある。

2. 所属

研究部可知化センシングユニット
(核融合科学研究所は、令和5年度からユニット体制へ移行します。)

3. 研究内容

ミッション実現戦略事業「中赤外レーザーセンシングによる温室効果ガスの質的モニタリング」の研究を推進する人材を求めます。本研究では、先端的中赤外光源の実現とそれを利用した水素、炭素等のレーザーを用いた同位体高精度計測技術を確立させるため、レーザー光源及び計測システム開発に意欲をもって取り組める人材を求めます。

また、本事業を幅広く展開させる自発的な研究に取り組むことも期待されます。

4. 希望事項

- (1) 博士の学位を有する者、又は取得見込みの者
- (2) 上記の研究内容に取り組む意欲のある者
- (3) レーザー工学、分光学に関する学術的知見を有し、レーザー計測、赤外光源、レーザー光源、非線形光学、光学材料、光学素子（光ファイバー、レンズ、薄膜等）、レーザー加工のいずれか又は複数の項目についての実験的研究、若しくは開発の経験があることが望ましい。

5. 公募締め切り

令和5年6月8日（木）17時（必着）

6. 就任時期

採用決定後のなるべく早い時期

7. 選考方法

選考は、核融合科学研究所運営会議において行います。

選考においては、書類審査を行い、必要に応じて、面接を実施する場合があります。

8. 提出書類

次の(1)～(7)の書類を E-mail (E-mail アドレスは下記9. 参照) に添付して提出してください。(8) 推薦書については、9. 書類送付先【推薦書の提出方法】を参照してください。

(1) 履歴書：任意の様式。可能な就任時期も明記してください。

(写真貼付、取得学位名を明記の上、連絡先に E-mail アドレスを記入してください。)

(2) 研究歴：任意の様式。A4 2ページ以内。

(3) 就任後の抱負：任意の様式。A4 2ページ以内。

(4) 研究業績発表論文リスト：和文と英文は別葉にしてください。共著の論文については、共著者名をすべて記入してください。また、それぞれの論文について、レフリーによる審査(査読)を経たものであるか、否かの区別を明確にしてください。

なお、リスト作成にあたっては、当研究所の「研究業績リスト作成基準」(当研究所ホームページ(アドレスは下記11.(1)参照)に掲載)によります。

(5) 論文以外の業績リスト：外部資金の獲得実績(研究代表、分担の区別を明記)、特許、受賞歴、国内学会発表実績等について記載してください。

(6) 論文別刷：主要な論文(学位論文及び投稿中を含む。)3編程度の別刷を添付してください。(別刷がない場合はコピーでも可。)なお、添付した論文の概要と本人の貢献を別途記載した文書を添付してください(任意の様式)。

(7) 応募者について参考意見を述べるのできる方がいる場合は、その方の氏名及び連絡先(2名以内)を記載した文書(任意の様式)を提出してください。

(8) 推薦書：1名以上の研究者からの推薦書(任意の様式)を提出してください。

上記の書類は、履歴書以外は原則としてA4判横書きとし、それぞれ別葉としてください。

また、各書類のすべてのページの右肩上に応募者氏名を必ず記入してください。

9. 書類送付先

【提出書類(※推薦書を除く)】

核融合科学研究所管理部総務企画課人事係

nifs-jinji@nifs.ac.jp

メール件名を「可知化センシングユニット(特任助教)応募希望」とし、上記書類データを添付し E-mail で送付してください。E-mail 送信後、3営業日以内に受領確認のメールが届かない場合には、下記問い合わせ先まで連絡してください。

【推薦書の提出方法】

推薦者が郵送若しくは E-mail で送付してください。（E-mail で送付の場合は、件名は「可知化センシングユニット（特任助教）推薦書」とし、添付ファイルは PDF としてください。）

送付先 〒509-5292 土岐市下石町322-6

核融合科学研究所管理部総務企画課人事係

nifs-jinji@nifs.ac.jp

10. 問い合わせ先

（1）提出書類について

核融合科学研究所管理部総務企画課人事係

電話 0572-58-2013（直通）

（2）研究内容等について

核融合科学研究所ヘリカル研究部高温プラズマ物理研究系

准教授 安原 亮

E-mail yasuhara.ryo@nifs.ac.jp

11. その他

（1）この公募内容については、本研究所のホームページ（アドレス：

<https://www.nifs.ac.jp/about/recruit/>）に掲載していますので、ご参照ください。

（2）給与待遇は年俸制になります（年額の12分の1を月額支給）。

（3）本人事においては男女共同参画社会基本法の趣旨を尊重します。また、自然科学研究機構では、研究者の多様性を高めることにより、教育研究の質の向上に取り組んでいます。

- ・研究・教育業績や人物の評価において同等と認められた場合には、女性と外国人を採用します。
- ・産前産後・育児・介護のための休暇・休業（育児部分休業、介護部分休業を含む）の取得、又は業務上若しくは通勤途上による傷病に起因する病気休暇・病気休職により研究を行うことができなかった期間がある場合には、履歴書等にその旨明記していただければ、業績を評価する際に配慮します。

以上